



オレンジリボン運動
「オレンジリボン運動」は
子ども虐待防止の
シンボルマークです。

——— 大切な子どもを守るために ———

知っておこう！子ども虐待



身体的虐待

なく け たた 殴る、蹴る、叩く、投げ落とす、激しく揺さぶる、やけどを負わせる、溺れさせる、家の外にしめだす など

性的虐待

子どもへの性的行為、性的行為を見せる、ポルノグラフィの被写体にする など

ネグレクト

乳幼児を家に残して外出する、食事を与えない、ひどく不潔にする、自動車の中に放置する、他の人が子どもに暴力を振るうことを放置する など

心理的虐待

言葉による脅し、無視、きょうだい間での差別的扱い、子どもの目の前で家族に対して暴力をふるう(DV) など

乳幼児揺さぶられ症候群 — 赤ちゃんを激しく揺さぶらないで —

おむつを替えても、授乳をしても、抱っこをしても・・・何をやっても泣きやまないことが赤ちゃんにはあります。そんな時、赤ちゃんを激しく揺さぶると、頭(脳や網膜)に損傷を受け、重い障害が残ったり、命を落としてしまうこともあります。どうしても泣きやまない時は赤ちゃんを安全な場所に寝かせ、その場を少しの間でも離れ、まずは自分をリラックスさせましょう。

詳しくはこちら



子どもを健やかに育むために — 愛の鞭ゼロ作戦 —

子育てにおいて、しつけと称して、叩いたり怒鳴ったりすることは、子どもの成長の助けにならないばかりか、悪影響を及ぼしてしまう可能性があります。次のポイントを心がけながら、子どもに向き合しましょう。

- ①子育てに体罰や暴言を使わない
- ②子どもが親に恐怖を持つとSOSを伝えられない
- ③爆発寸前のイライラをクールダウン
- ④親自身がSOSを出そう
- ⑤子どもの気持ちと行動を分けて考え、育ちを応援

詳しくはこちら



虐待を受けたと思われる
子どもがいたら・・・

ご自身が出産や
子育てで悩んだら・・・

子育てに悩む
親がいたら・・・

児童相談所や市区町村の相談窓口にご連絡ください。

あなたの1本の電話で救われる親子がいます。

●連絡・相談は匿名でもできます。●連絡者や連絡内容に関する秘密は守られます。

いち は や く
189 児童相談所全国
共通3桁ダイヤル

お住まいの地域の児童相談所につながります。
※一部のIP電話からはつながりません。

西区健康福祉課
こども支援係

025-264-7343

※月～金 8:30～17:30

子育て相談窓口

子育ての不安や心配事は、ひとりで悩まずお電話ください。

相談
窓口

西区健康福祉課に相談する



相談先がわかる場合

相談先に迷ったら

保育園
児童手当 → 児童福祉係
025-264-7340

健診
予防接種
妊娠・出産 → 妊娠・子育て
ほっとステーション
<健康増進係>
025-264-7423

まずは
お電話ください
相談員
025-264-7343
こども支援係

相談
窓口

子育てなんでも相談センター きらきらに相談する

——— 相談例 ———

子育て相談の流れ

①電話する。
相談ダイヤル **025-248-2220**
(電話受付 平日8:30～17:15)

メールでも受けています。
✉kirakira3@syakyo-niigatacity.or.jp

②お話を伺います。

- ★一緒に考えます。
- ★必要な情報をお伝えします。
- ★相談内容によっては専門機関へおつなぎします。

イヤイヤ期の対応で、ママが子育てに自信を失くしている。祖父母としてどんなサポートができるだろうか。

孫がお座りできるようになったが、ハイハイをしない。私の子育ての経験上、ハイハイをしないと歩けないと思っている。何か障がいがあるのだろうか。でも、ママには言えないわ。

里帰り中に予防接種の時期がくるが、住民票は県外。新潟市内で接種できますか？